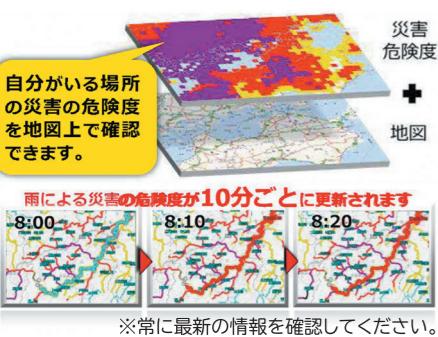


身に迫る災害を一目で確認～キキクル～

キキクルとは？

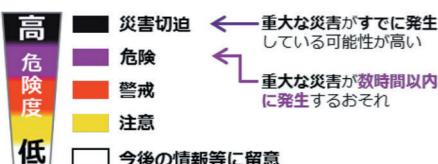
雨による災害の危険度を地図上にリアルタイム表示



土砂災害・浸水害・洪水害の3種類



危険度を5段階に色分けして表示



※洪水警報の危険度分布の「今後の情報等に留意」は水色表示
※気象庁ホームページより

1 キキクルにアクセスするには？

- ・気象庁ホームページや「キキクル」で検索
- ・現在地を表示
- ・土砂災害、浸水害、洪水の3種類から選択



← キキクルに
アクセスできます。

2 危険度が高まっている場所を確認

家の近くの川は大丈夫かな…。
どこが危なくなっているのかな…。

3 キキクルの活用ポイント

「災害切迫(黒)」は、重大な災害が既に発生している可能性が高い状況です。色を確認して早めの行動を心がけましょう。

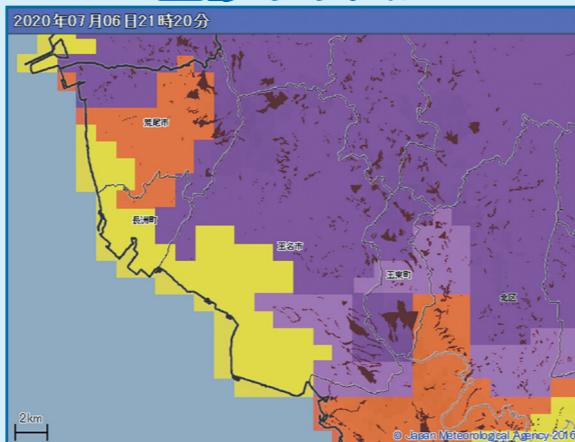
警戒(赤):高齢者等は安全な場所へ避難
危険(紫):安全な場所へ避難

表示の一例(令和2年7月豪雨)

洪水キキクル



土砂キキクル



土砂災害の種類

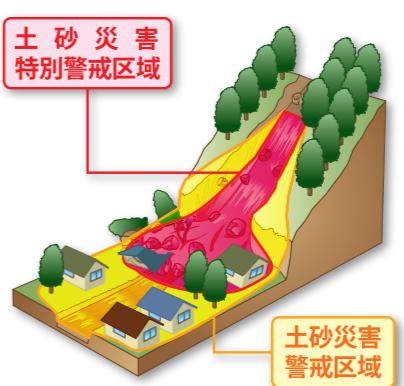
土砂災害は、すさまじい破壊力を持つ土砂が、一瞬にして多くの人命や住宅などの財産を奪ってしまう恐ろしい災害です。土砂災害から身を守るために、ハザードマップで自分が住んでいる場所の周辺で土砂災害発生の可能性がある場所を確認しましょう。

急傾斜地の崩壊



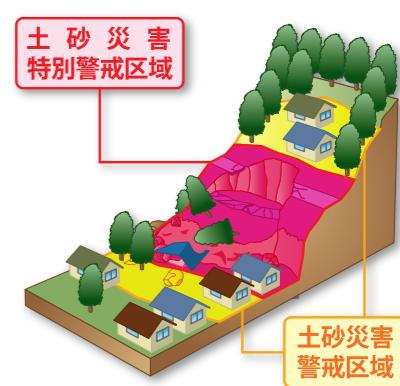
- 雨で地中にしみ込んだ水分が土の抵抗力を弱め、斜面が突然崩れ落ちる。
- 前ぶれもなく突然起こることが多く、スピードも速いため、人家の近くで起きると逃げ遅れる人が多く死者の割合も高くなる。
- 地震が原因で起きることもある。

土石流



- 大量の土・石・砂などが集中豪雨などの大量の水と混じりあって、津波のように出てくる。
- 流れの先端部に大きな石があることが多いため、破壊力も大きくスピードも速いので悲惨な被害を及ぼす。

地すべり



- 粘土などのすべりやすい層を境に、その地面がそっくりズルズル動き出す。
- 地割れで田畠や家が壊されたり、押し出された土砂や地面の移動のために、道路や建物が広い範囲で被害を受ける。

●土砂災害警戒区域

土砂災害が発生するおそれがあり、発生した場合、住民に危害が生じるおそれがある区域。

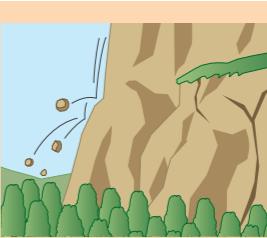
防災情報「土砂災害警戒情報」が発表されたら、「いつ土砂災害が起きてもおかしくない」という非常に危険な状態です。土砂災害警戒区域等の区域外へ避難してください。

このような現象があったら要注意

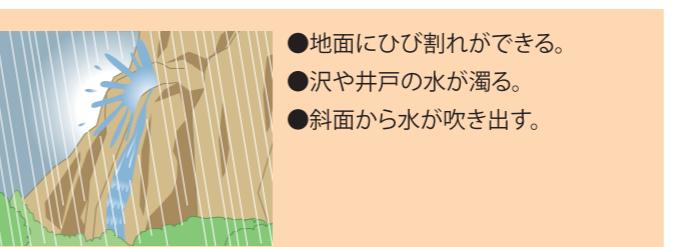
突発的に発生する土砂災害は、その発生を正確に予測することは困難ですが、いくつかの特徴的な前兆現象があります。以下の現象に気づいたら、少しでも安全な場所へ早めに避難してください。



- 山鳴りや、立木の裂ける音、石のぶつかりあう音が聞こえる。
- 雨が降り続いているのに、川の水位が下がる。
- 川の水が急に濁ったり、流木が混ざりはじめる。



- かけからの水が濁る。
- かけに亀裂が入る。
- 小石がパラパラ落ちてくる。



- 地面にひび割れができる。
- 沢や井戸の水が濁る。
- 斜面から水が吹き出す。



土石流からの避難

土石流はスピードが速いため、流れを背にして逃げたのでは追いつかれてしまいます。土砂の流れる方向に対して直角に逃げましょう。